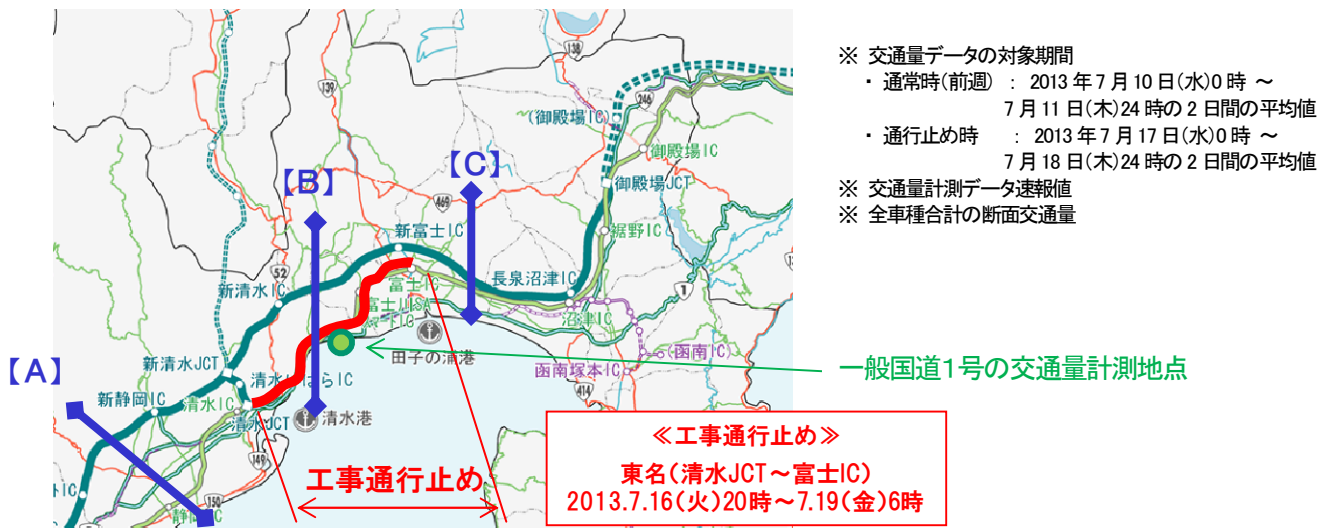
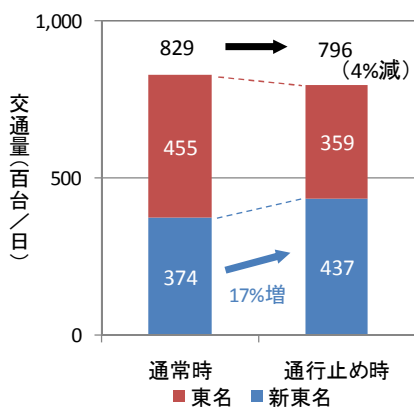


1. 東名（富士IC～清水JCT間）工事通行止め時における新東名・東名の交通状況

- 通行止め期間中の7月17日（水）～18日（木）の新東名（新富士IC～新清水IC間）の1日あたり交通量は、約739百台となり、前週と比べ約75%（約317百台）増加しました。
- 並行する一般国道1号の1日あたり交通量は、約657百台となり、前週と比べ約8%（約50百台）増加しました。
- 東名と新東名を合わせた通行止め区間の断面交通量は、前週と比べ約11%（約88百台）減少したものの、東名の大半の交通が新東名を利用し、東名の工事通行止めの際に新東名が迂回路として有効に活用されました。



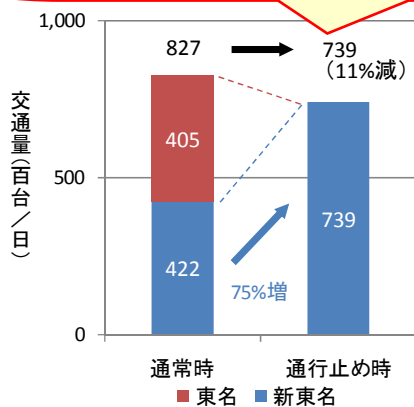
【A】静岡～清水断面の交通量



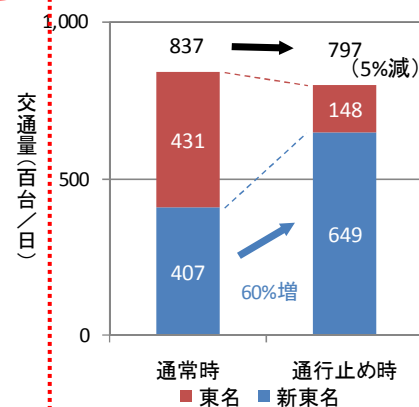
注) 広域迂回として、中央道ルートへの転換は見られませんでした。

【B】清水～富士断面の交通量

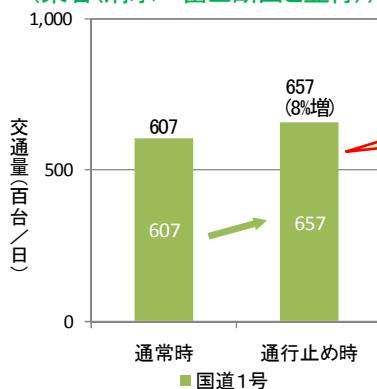
通行止め時の新東名の交通量は 739 百台/日 (約75%増加) 大半の交通が新東名を迂回路として利用。



【C】富士～沼津断面の交通量



【B】一般国道1号の交通量 (東名(清水～富士断面と並行))



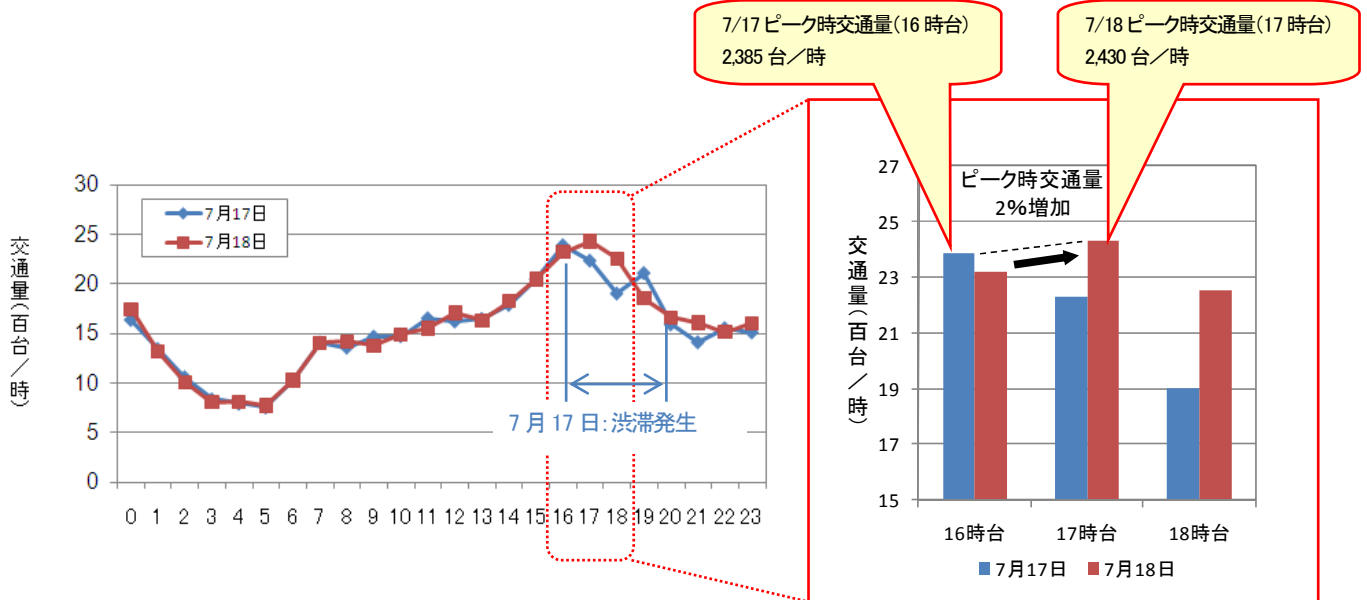
新東名・東名の断面交通量は、約11%減少。一部の交通量は国道1号を迂回路として利用。

通行止め時の国道1号の交通量は 657 百台/日(約8%増加)

2. 新東名（新富士IC～新清水JCT間）の交通状況（東名工事通行止め時）

○ 東名通行止め期間中の新東名の時間別ピーク交通量は、7月17日（水）は2,385台/16時台、7月18日（木）は2,430台/17時台でした。

新東名（新富士IC～新清水IC）下り線（名古屋方面）の時間別交通量



○ 新東名（新富士IC～新清水JCT）において、7月17日（水）17:06～20:42に最大渋滞長19kmの渋滞が下り線において一時的に発生しました。

新東名（新富士IC～新清水JCT）の渋滞発生状況

月日	天候	上り線（東京方面）		下り線（名古屋方面）	
		渋滞有無	渋滞時間帯	渋滞有無	渋滞時間帯
7月16日（火）	曇り	無し	—	無し	—
7月17日（水）	曇りのち一時雨	無し	—	有り (最大19km)	17:06～20:42
7月18日（木）	晴れ	無し	—	無し	—
7月19日（金）	晴れ	無し	—	無し	—

3. 東名のトンネル換気用鋼製ダクトの撤去

○ 新東名、東名のダブルネットワーク機能を有効に活用することにより、東名の蒲原、興津、清見寺3トンネルの換気用鋼製ダクトの撤去が完了しました。



※工事に際し地域の皆さまにご協力頂きありがとうございました。

トンネル換気用鋼製ダクト撤去前後写真

【興津トンネル（下り）】

《撤去前》



《撤去後》



《撤去前》



《撤去後》



※中日本高速道路㈱ 東京支社では、引き続き2013年9月に東名 都夫良野トンネル（下り右ルート）の天井板の撤去工事を予定しています。具体的な撤去時期が決まりましたら、別途お知らせします。